

片マヒ自立研究会の 14 年の歩み

(1) 人間としての尊厳の取り戻し

① 障害受容などの学び

回	年月日	会場	テーマ	講師など
1	H3.12.12	小杉	心のリハビリ	司会長原慶子氏・武蔵小杉
2	H4.8.27	健福	心のリハビリ	大田先生「元気になる話し」
7	H5.6.12	新横	障害の受容—価値観の転換	森山志郎※東京セルフ講演
28	H10.5.30	健福	人生設計について	荒川真二郎氏
64	H15.4.27	県民	自己決定・カタカナ語の研究	上田敏著書の紹介
65	H15.5.25	県民	「病の経験」	細田満和子先生
68	H15.9.21	県民	『邂逅』の紹介	森山・笠井氏落語会報告
75	H16.4.18	県民	障害の受容・4号編集	4号編集
76	H16.5.16	県民	元気が出ない理由	会報4号完成
77	H16.6.13	県民	孤立化と孤独感	
78	H16.7.19	県民	獲得された無力感	
91	H17.11.13	県民	『脳卒中後の生活』発刊講演	橋本三鈴氏、「創元社」発刊

② 後遺症の研究と課題

3	H4.9.11	健福	失語症を廻る諸問題	「元気」創刊号
70	H15.11.8	反町	高次機能障害	成田すみれ氏

③ 社会福祉の状況、機能障害への対応、ADLの向上

※ ◎…分科会、特別研究会など

27	H14.4.13	健福	障害補助器具の工夫	北村絹江氏
40	H12.10.03	県民	最新の北欧福祉事情	茅ヶ崎中村和子氏
◎	H12.11.03	県民	米国福祉事情	中区横山宏美保健師

④ 再発防止、健康増進対策

4	H4.12.12	幸	再発防止	川崎市
5	H5.1.5	小杉	特性要因図を使った「再発防止」の説明	木村吉太郎氏
6	H5.2.18	小杉	再発防止技法	同
32	H11.4.18	県民	免疫と食物	田村力氏

(2) 明るく楽しく地域の人と共生してゆくため

① 自治会などへの参加とその方法

※ ◎…分科会、特別研究会など

◎	H12.1.13	平塚	湘南選挙管理	障害者にやさしい選挙投票
◎	H12.3.4	社協	福祉保健発表大会	ウィリング上大岡

② 地域の人と共生するための方法と対策

10	H6.2.6	健福	街のバリアフリー課題提起	江崎みどり氏・元気創刊号改定配付 3号・4号配付
11	H6.4.5	健福	街づくりの体験と要望	NHK暮らしのジャーナル出演
15	H6.12.21	健福	年末反省・クリスマス会 「さわやかな自己表現」 「JRの障害者対策」	日本看護学会・全国保健婦研修会 篠沢節子氏・阿部要子氏
20	H8.4.6	健福	阪神淡路大震災の現地報告 分科会－福祉の街・身の自立・社会的自立・復職問題	南区丹羽・泉区杉山保健師 板垣・石川・中田・江崎
◎	H8.5.18	健福	街づくり分科会	資料あり
◎	H8.5.25	健福	役割分科会	
◎	H8.6.8	健福	役割分科会	
21	H8.6.22	パル	分科会報告・バリアフリーとは	長原ナイチンゲール賞受賞・資料あり
◎	H8.8.5	健福	街づくり分科会	
22	H8.10.20	あゆみ	やさしい街・役割・復職各分科会と展示会の報告	報告書あり
24	H8.9.21	健福	横浜のバリアフリー取り組み 関内駅構内の車乗り入れ	市福祉部森 課長 江崎みどり氏
26	H10.2.21	県民	外出マップ・自然療法・ADA法の視点・ノーマライゼーションの思想	成富教授・永田理事長・佐藤俊彦氏・江崎昭氏・山田裕子氏・資料あり

③ 会員の体験の整理と発表

30	H10.12.13	健福	私はこうして欲しかった	佐藤万宜氏
84	H17.3.13	県民	私の発症記録・森山・長山	バス旅行の企画

(3) 会員同志の相互交流、相互啓発

① 機能訓練のあり方の情報交換

8	H5.9.11	健福	討議「言語障害の諸問題」	パネルディスカッション
40	H12.10.3	県民	いきいきヘルス体操	山田裕子氏
43	H13.4.7	県民	いきいきヘルス体操	山田裕子氏・ホームページ

(4) QOLを高める

① QOLを高めるために

28	H10.5.30	健福	人生設計について	荒川真二郎氏
32	H11.4.18	県民	OA 経理講習会参加報告	近藤勲氏
35	H11.10.23	県民	話し方教室	香野清輝氏
38	H12.4.16		マイ3K	桂精機 中溝英夫氏
39	H12.6.27	県民	アマ無線	神奈川アマ無線川島副会長
52	H14.3.31	県民	パソコン教室	瀬端様・逗子市要録
89	H17.9.11	県民	役割の変化	柳沢桂子氏の著書紹介

② 今後の各人の考えているQOLを高める方向性

37	H12.2.12	県民	私が期待すること	
54	H14.5.24	県民	今後の運営QOLを高める	
58	H14.10.26	県民	自己同一性	
64	H15.4.27	県民	自己決定・カタカナ語の研究	上田敏著書の紹介

(5) 自立した生活をするための情報交換

① 自立した生活の意義

13	H6.7.16	健福	障害者の自立を考える	河内卓川口蔵保健所所長 『元気6号』収録 資料あり
16	H7.2.16	中原	障害者・老人の性生活	聖マリアンナ長田尚夫教授 横浜市構想委員会
17	H7.4.27	中原	障害者の自立と社会復帰 障害の受容から役割発見に	資料あり『元気6号』 NHKすこやかシルバー出演
19	H8.2.10	健福	「発見した役割」報告	報告書あり
69	H15.10.12	県民	リハビリから社会参加への道	江崎昭氏「バカの壁」

② 障害者の復職・社会復帰

※ ◎…分科会、特別研究会など

23	H9.5.24	県民	障害者の復職・県警本部陳情 交通規制と復職	江崙昭氏 江崙みどり氏・茨城医療大学
24	H9.9.21	健福	就職の体験報告	大場氏
33	H11.6.26	県民	最近の在宅勤務情報	旭リサーチセンター滝野嗣久氏
◎	H112.9.29	脳血	復職課題の検討	脳血管センターと企業
42	H13.2.24	県民	復職課題・機能障害への取り組み・生活チェック表・職業人としての心得・職場実習評価・新規就労	泉孝久氏—職業更生カウンセラー・復職推進
90	H17.10.09	県民	著書『脳卒中からの復職』記念講演	江崙氏著書上梓

③ 支える側から自立を考える、ピアカウンセラーの必要性

◎	H5.9.17	中原	支える側から自立を考える	座談会※11.3 全国保健婦研修会
50	H14.1.27	県民	介護予防	
67	H15.7.20	県民	見えない物・介護・ピア	佐藤氏・笠井氏・森山夫人
68	H15.9.21	県民	ピアカウンセリングについて	森山・笠井氏落語会報告

(6) 障害者がともに支えあう

① 交流会と活動報告

25	H9.12.13	健福	交流会・富士登山報告	神長達雄氏
30	H10.12.13	健福	年忘れパーティー	「やさしい手」橋本記者
31	H11.2.21	健福	かながわゆめ大会に出場して テレワーク	神長達雄氏 近藤勲氏・江崙昭氏
34	H11.8.22	関内	書道芸術鑑賞	凌雲書展見学
◎	H11.11.20	市大	はまなす祭り	健康手帳の審査
36	H11.12.18	県民	クリスマス会	プレゼント交換
41	H12.12.3	県民	1年を振り返り	
49	H13.12.15	健福	『心が動く』出版記念会	オアシス
71	H15.12.14	県民	クリスマス会・家村様・シンポ報告	
81	H16.12.12	県民	クリスマス会・家村様	
86	H17.5.8	県民	楽しい行事	東大調査
87	H17.6.12	県民	ループル鑑賞報告	

② 片マヒ自立研究会としての資料作成

51	H14.2.11	県民	会の規約案検討	
83	H17.2.13	県民	会員名簿	
90	H17.10.09	県民	100回実行委員長	江崙氏著書上梓

(7) 会報の発行、書籍の製作協力

12	H6.5.27	中原	「元気5号」リハビリのキーワード	
45	H13.7.29	県民	暮らしのハンドブック依頼	笠井雅雄氏
46	H13.8.18	県民	暮らしのHB製作協力	
57	H14.9.22	県民	暮らしのHB・	
58	H14.10.26	県民	会報の発行	
59	H14.11.24	県民	1号会報・暮らしのHB	配付報告
66	H15.6.22		会報1号発行	
79	H16.9.11	県民	創元社の出版協力	橋本三鈴氏
82	H17.1.9	県民	5号計画・抱負	
85	H17.4.10	県民	5号会報から報告	会計報告

〈まとめ〉

整理してみると大変な活動内容であったと思う。

残された資料は、重要な、大切な内容であり、会員の心の結集であったと思われる。この資料は、今後も参加される多くの障害者にとって、貴重な指針になると同時に、福祉制度の進展に伴い内容も現状は進んでいるものもあると思われる。

- 1：資料の整理
- 2：項目別の整理
- 3：今後の取り扱い、活用方法の討議
- 4：社会制度に関係のない障害受容などの資料

今後は、上記のような事項において、さらに活動をしていくべきであろう。